

新種フタマタアザミ観察会



【フタマタアザミとは?】

- 今年(平成23年)に発表されたアザミの新種。
- 発表者は国立科学博物館の門田裕一博士。
- 「フタマタ」の名前は最初に発見された天栄村二岐温泉にちなんでつけられた。
- 分布は会津地方を中心に福島県内のみで確認されている。

【フタマタアザミの特徴】

- 花は斜め下向きに咲く。
- がくのようなところ(総苞)にくもの巣状の毛がない
- 総苞片がそりかえない
- 総苞がねばねばする



【湯本で見られる他のアザミとの区別】

■キセルアザミ
湿地に生える。花は大型で下向きに咲く。



■ノアザミ
花期が春。花は上向きに咲く。



■トネアザミ
総苞片がそりかえる。フタマタアザミよりやや大きい。

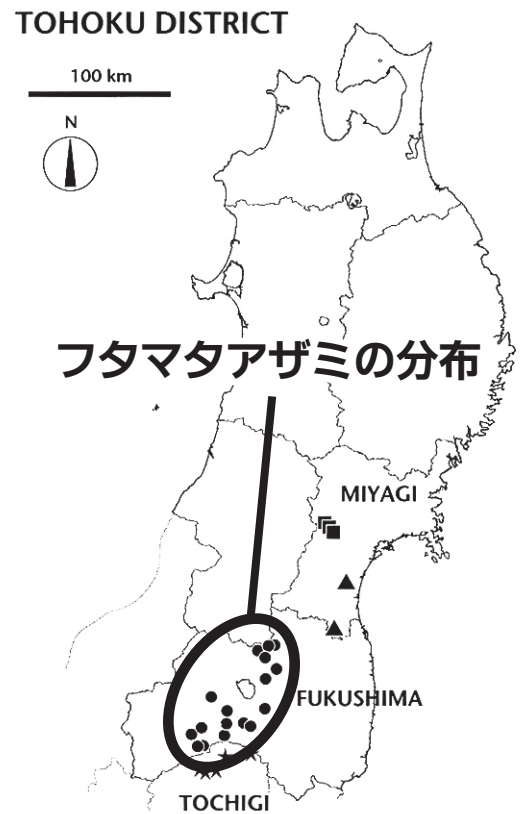


Fig. 9. Distribution of *Cirsium funagataense* (square), *C. hasunumae* (disc), *C. kasaianum* (triangle) and *C. nasuense* (star).